

専門分野・小児看護学 授業計画

授業科目及び時間数	小児看護概論 1単位 30時間		
開講時期	2年次 前期		
担当教員	芝口由美子	実務経験	有
<p><科目のねらい> 小児看護の対象を理解し、看護の特徴と理念を学ぶことがねらいである。</p> <p><到達目標> 1. 小児の成長発達を理解し、小児が健康な生活を送るために必要な援助について理解する。 2. 子どもの権利条約に基づいた関わり方や社会における法律や制度がわかる。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	1. 小児看護の対象 2. 小児と家族の諸統計	講義	プレテスト
2回目	1. 小児看護の変遷 2. 小児看護の目標・役割 3. 小児看護の課題	講義	
3回目	1. 小児看護における倫理 1) 子どもの権利 2) 医療現場で起こりやすい問題点と看護	講義	
4回目	1. 小児で用いられる理論 1) セルフケア理論 2) 自我発達理論 3) 認知発達理論 他	講義	
5回目	1. 小児の成長と発達 1) 発達論 2) 一般的原則 3) 影響する因子 4) 評価	講義	
6回目	1. 小児各期の特徴と看護 1) 新生児期 2) 乳児期 3) 幼児期 4) 学童期 5) 思春期	GW 計画・個人学習	
7回目	1. 小児各期の特徴と看護 1) 新生児期 2) 乳児期 3) 幼児期 4) 学童期 5) 思春期	各期グループ内発表	
8回目	1. 新生児期の特徴と看護 1) 形態的特徴 2) 機能的特徴 3) 各機能の発達 4) 養育・看護	グループ内発表、補足講義 プレテスト	
9回目	1. 乳児期の特徴と看護 1) 形態的特徴 2) 機能的特徴 3) 各機能の発達 4) 養育・看護	グループ内発表、補足講義 プレテスト	
10回目	1. 幼児期の特徴と看護 1) 形態的特徴 2) 機能的特徴 3) 各機能の発達 4) 養育・看護	グループ内発表、補足講義 プレテスト	
11回目	1. 学童期の特徴と看護 1) 形態的特徴 2) 機能的特徴 3) 各機能の発達 4) 養育・看護	グループ内発表、補足講義 プレテスト	
12回目	1. 思春期の特徴と看護 1) 形態的特徴 2) 機能的特徴 3) 各機能の発達 4) 養育・看護	グループ内発表、補足講義 プレテスト	
13回目	1. 家族の特徴とアセスメント 1) 子どもにとって家族とは 2) 家族のアセスメント	講義	
14回目	1. 小児と家族を取り巻く社会 1) 児童福祉 2) 母子保健 3) 医療費の支援 4) 予防接種 5) 学校保健 6) 特別支援教育 7) 臓器移植法	講義	
15回目	終了試験		
評価方法	筆記試験 (60%)・プレテスト (30%)・ GW 内容 (10%)		
受講生に対するメッセージ	小児看護概論は、まず小児看護の対象と小児看護の概要を捉えます。そして、子どもを育てていく過程で必要な知識を学習していきます。グループワークが多いですが、みんなで楽しく学びましょう。		
テキスト	系統看護学講座 専門分野 小児看護学 [1] 小児看護学概論 小児臨床看護総論 医学書院		
参考書			